

1. 件名：福島第一原子力発電所における実施計画の変更認可申請（多核種除去設備スラリー安定化処理設備の設置）に係る面談
2. 日時：令和3年1月7日（木）13時30分～15時15分
3. 場所：原子力規制庁 18階会議室
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室
知見主任安全審査官、市森係員、高木技術参与
東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所 担当5名（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社から、実施計画の変更認可申請（多核種除去設備スラリー安定化処理設備の設置）について、資料に基づき以下の説明があった。
 - 実施計画変更申請の目的・概要
 - 多核種除去設備スラリー安定化処理設備の設置場所
 - 処理系統作業の概要
 - 設備の仕様
 - 設計上の考慮
 - 工事のスケジュール

- 原子力規制庁は、上記説明を受けた内容について確認するとともに、
 - 本業務に従事する作業員の被ばく低減に係る対策や装備について説明すること。
 - 本施設の火災対策について説明すること。
 - 脱水物の保管容器について、従前の固体廃棄物保管容器と同等のものを想定しているが、その妥当性を示すこと。等を求め、今後の審査の進捗に応じて適宜説明を求めることとした。

6. その他

資料：多核種除去設備スラリー安定化処理設備の設置に関する補足説明資料